

# 地域おこし協力隊が行く

Vol.4

September 2017

## 観光プロモーション担当の 大塚達朗です！

早いもので気が付けば、東御に来て2シーズンが過ぎていきます。日々、新しい発見があり、時間が過ぎるのがあっという間。日頃は田中駅舎内「東御市観光情報ステーション」にて、観光案内や情報発信を担っています。

観光情報ステーションは、観光案内に限らず、「まちなか交流スペース」でもあります。もうご利用いただけましたか？田中駅舎内ということもあって、待ち合わせや待ち合いの場として、荷物預かりサービス、レンタサイクルもご利用いただけ、便利です。

これまで春から夏にかけては、『駅前マルシェ・とうみ市』、『駄菓子市』など趣向を凝らしたイベントも展開しています。是非、お気軽にお立ち寄りください。



今月の  
クローズアップ!!

## みんなどうしてる？

谷貴人隊員は、北御牧友遊クラブ（事務局：身体教育医学研究所）の活動で、7月に北御牧の児童30人を引率して、旧北御牧村と友好協定のある新潟県の旧名立町（現上越市）へ。現地の児童と「海の交流会」（海遊び）をし、8月には、新潟の子どもたちを、芸術むら公園に招いて「山の交流会」を行いました。



佐藤照友旭隊員は、県内の健康運動指導士などと連携し、ポールを使ったウォーキング「ポール de アクティブウォーキング」の効果を検証。体脂肪が減り、脚筋力が強化されるなど健康増進に有効であることが分かりました。



実験データや正しい歩き方などを紹介するパンフレットも発行しました。

山本佳子隊員は相変わらずfacebookの取材に夢中です。情けないスキルをカバーするために、撮影は、①アングルやトリミングを工夫②取材対象にお願いして、速度や絞りを調節してもらい、本人はシャッターをきるだけなどで、乗り切ってます。

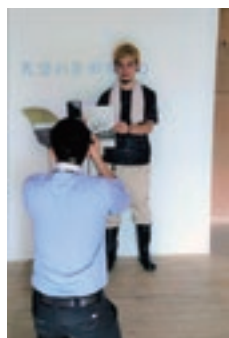


## アートの生まれる瞬間に立ち会いませんか

「天空の芸術祭」を目前に控え、実行委員の有賀慎吾隊員と森健太郎隊員は大忙し。7月初めに、芸術祭に参加するアーティストを、メイン会場となる稚蚕飼育場跡のスカイガーデンなどに案内し、下旬には、会場の清掃に追われました。ふたりも共に東京藝術大学出身のアーティストで、これから開催までの1カ月は、参加アーティストの作品制作補助、会場の整備や運営に携わります。そこで8月号に続いてのお願いです。

会場整備や作品制作の補助のサポーターを募集中！一日だけの参加も歓迎です。アートの生まれる瞬間に立ち会えるかも？！多くの仲間と出会えるチャンス！？世界がきっと広がります！！

〈問い合わせ先〉  
天空の芸術祭 実行委員会事務局（北御牧庁舎内）  
☎ 67 - 3311  
メール：tenkuartfes@gmail.com



「アケボノゾウ制作」ワークショップが始まりました